

スミスフィールド社のスーシティパッキングプラント(アイオワ)閉鎖へ

スミスフィールド社が、アイオワにある一番古いパッキングプラントを 2010 年 4 月 20 日をもって閉鎖すると発表したことから、スーシティおよび業界関係者間に波紋が広がっている。これにより 1 日当り 1,450 時間分の労働者が解雇の憂き目を見ることになる。現在の処理頭数は一日あたり 14,000 頭だが、スミスフィールド社は所有する他の 3 つのプラントで十分まかなえると考えているようだ。1959 年に開設されたこのプラントも 40 年ほどで幕を閉じることになる。専門家は需要と供給のバランスをもとに今まで以上に生産者が母豚数の削減を余儀なくされるだろうとコメントしている。

(National Hog Farmer, 2010.1.26 参照)

2010 年 2 月 グローバルピッグファーム(株)